

2-1 ほ場整備事業の概要

- 計画段階で、農地の「受け手」と「出し手」の関係を明らかにして事業を実施します。
- 「効率的かつ安定的な農業経営」を目指す集落法人の育成を推進します

●ほ場整備事業の要点

○基盤整備の計画

一体的に、

○受け手と出し手の関係

誰の土地を法人に集積するか
法人経営の概要は

を明確化し、計画的に農地利用
集積を促進する

○法人化計画の概要も記載

工事計画

換地計画

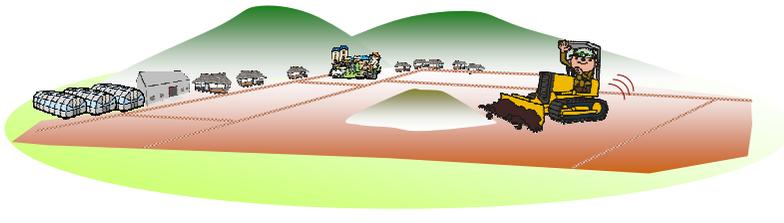
農地の
流動化計画

促進計画

事業の実施要件

地域自主戦略交付金の農地整備事業(担い手育成型)の例

- 農業者戸別所得補償制度の加入者となる農業生産法人が設立されることが確実と見込まれること
- 事業完了時において受益面積に占める法人の経営等農用地面積の割合が30%以上となること など



農地の受け手農家と出し手農家の特定

(例)地番別土地利用調整結果一覧表

受け手法人	地番	面積	計画地目	出し手農家	面的集積方法
農業生産法人 ○○	158	1.0	田	農林太郎	所有
	159	1.0	田	山田花子	賃貸
	162	0.6	田	日本一郎	賃貸
	186	1.0	田	日本一郎	賃貸
	187-1	0.5	田	江戸八兵衛	賃貸
	小計		20.7		

集落法人への土地利用集積のイメージ

